



この「第13回 公益財団法人河川財団 名古屋研究発表会」は「土木学会CPDプログラム」として4.0単位認定されています。

第13回

公益財団法人河川財団 名古屋研究発表会

—河川財団研究発表並びに河川基金助成事業成果発表—

日時

令和元年 11月21日 木
13:00～17:30

交通

- JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩5分
- ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

会場

愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」901大会議室
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL.052-571-6131

プログラム

- 13:00 開会・主催者挨拶……………名古屋事務所長 山内 博
- 13:05 来賓挨拶……………中部地方整備局 河川部 河川調査官 川瀬 宏文
- 講 演
- 13:10 「全国河川におけるマイクロプラスチック汚染の実態」
……………東京理科大学 理工学部 土木工学科
助教 片岡 智哉
- 14:10 休憩 — 10分
- 研 究 発 表
- 14:20 「河川の実力(洪水時に河川がどこまで頑張れるか)を読む技術の展望」
～維持管理のステージをさらに高めるために～
……………河川総合研究所 所長 藤田 光一
- 14:50 「三次元データ等の活用による河川管理の効率化と高度化」
……………戦略的維持管理研究所 所長 田中 敬也
- 15:20 「河川維持管理DBシステム(RiMaDIS)の運用状況と導入効果」
……………河川総合研究所 研究員 森永 泰司
- 15:50 休憩 — 10分
- 基金助成事業成果発表
- 16:00 「濃尾平野の扇状地における河川維持流量の地下水涵養効果」
～主に異常渇水時の地下水利用可能量を探るために～
……………岐阜大学 教授 神谷 浩二
- 16:40 「中小河川における河道の平面形状がもたらす環境効果と災害復旧
への適用」
……………土木研究所(自然共生研究センター)専門研究員 大槻 順朗
- 17:30 閉会挨拶……………河川財団 経営企画部長 浅野 和広



講演者プロフィール 東京理科大学 理工学部 土木工学科 助教 **片岡 智哉** (かたおか ともや)

略 歴:

2006年 徳島大学 工学部 建設工学科 卒業
2014年 豊橋技術科学大学 工学研究科
環境・生命工学専攻 博士課程 修了
2009-2011年 国土交通省 国土技術政策総合研究所
沿岸域システム研究室 研究員
2011-2016年 同 研究官
2016年- 東京理科大学理工学部 土木工学科 助教

主な研究分野: 水工学 (海岸工学、水工学)

2019年 「東京湾流入河川河岸におけるマイクロプラスチック堆積量のモデリングとマッピング」に関する研究で「河川財団奨励賞」。
2016年 「海洋レーダによる面的流況観測を活用したリアルタイム漂流ゴミ集積域予測システムの開発」で「水路技術奨励賞(日本水路協会)」。
2013年 「紀伊水道における短波海洋レーダを用いた津波・副振動観測」で「日本港湾協会論文賞(日本港湾協会)」などを受賞。

主催/公益財団法人 河川財団 名古屋事務所 〒463-0068 名古屋市守山区瀬古三丁目710番地 TEL 052-388-7891

▼裏面に申込書があります

定員 150名 定員になり次第受付を締め切らせていただきます。

参加費 無料

申込方法 参加ご希望の方は下記の申込書に必要事項をご記入の上、
11月15日(金)までにFAX又は、メールでお申し込み下さい。

問い合わせ先 (公財)河川財団 名古屋事務所 [担当:奥田]
TEL.052-388-7891 FAX.052-388-7918

第13回 河川財団 名古屋研究発表会 参加申込書(送信様式)

052-388-7918までFAX
又は、
okuda-y@nagoya.kasen.or.jp
までメールして下さい。

連絡先

会社名 団体名等			
住所	〒 -		
TEL	()	FAX	()
mail			

参加者氏名	所属	参加者氏名	所属
(参加代表者氏名)			

お申し込みの際にご提供いただいた個人情報は本研究発表会の運営管理のみに使用します。

※申込書は当財団のホームページの「TOP・お知らせ」からダウンロードできます。

<https://www.kasen.or.jp>